

# 入選おめでとう

## 第39回 県ジュニア美術展覧会

入選した村の子どもたちの作品を紹介します。  
敬称略。

主催 新潟日报社、県教育委員会など  
応募数 県内保育園幼稚園、小・中学校など計  
766校から絵画と版画計38,702点  
入選数 2,060点（特賞30点、優秀賞190点、奨励賞1,840点）

奨励賞  
15点



佐藤 大和  
(関小1年・下関)



伊藤 翔  
(関小1年・聞出)



中村 華梨  
(関小2年・上関)



伊藤佐和子  
(女川小2年・南中)



佐久間夕穂  
(関小3年・下関)



津野 莉来  
(関小3年・高瀬)



沢田 茉優  
(土沢小4年・大島)



山口 雄大  
(女川小4年・蛇喰)



渡邊 光太  
(関小5年・上関)



伊藤 真生  
(関小5年・辰田新)



黒木 健  
(土沢小6年・山本)

先生から  
先生に



齋藤 隆 先生  
(土沢小学校 教頭)

# 随想リレー

58

今年、霧出チームのメンバーとして村民駅伝大会に出場させてもらった。本当によい経験だった。

実は、昨年度、霧出の体協の方から、出場の要請はあったが、出場は固辞した。応援一本でかわろうと決めていた。

しかし、昨年の大会当日、事態は急変した。慰労会の席上で事もあろうに、「来年は絶対出ます」と宣誓してしまっただ。必死に走り禰をつなごうとする姿、それ以上に、慰労会の席上で、小・中・高生がしみじみ語った言葉に感動してしまった。

「選手として走れたのは、家族の支えがあったからです。そして、霧出のみな

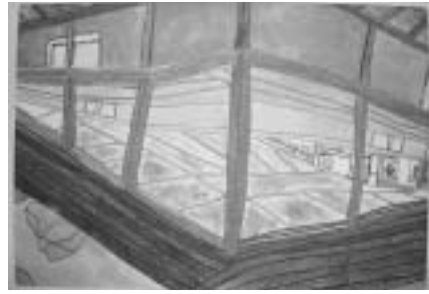
さんのおかげです」等々……

そして、この九月、結団式後に練習開始。週に約五日の練習は、年齢的にきつくと、三日がやっとで、小学生の練習メニューが精一杯。しかし、霧出地区の体協のサポーター役の皆さんの駅伝への熱い思いと土沢の子どもたちに背中を押され、苦しいけれども充実した練習ができ、達成感も味わうこともできた。

「地域が子どもを支える」と簡単にいうが、なかなかできないもの。しかし、駅伝を通して、それを確かに感じた。

そして、今年の大会での慰労会でもまた学生たちの感謝の言葉…耳元から離れない。

2月1日号は、大内高德先生(関小学校)にバトンタッチ!



松田 晶  
(関小6年・下関)



山口潤也  
(土沢小6年・上土沢)



沢田梨奈  
(土沢小6年・大島)



渡邊美里  
(女川小6年・小和田)

掲載もれお詫び \*敬称略

広報せきかわ十二月一日号の「体育協会功労者・優秀選手表彰」の名簿に掲載もれがありました。お詫びして掲載します。

体育協会優秀選手表彰

黒木 優美

(山本・関川中学校3年)

\*県柔道体重別選手権大会

女子70kg超級 第3位

鈴木 耀太

(下関・関川中学校3年)

\*県柔道体重別選手権大会

男子60kg級 第3位